

■ 地域特性に合わせた独自の取り組み

木造住宅密集地域、川沿いの地域、階数の高いマンションなど、それぞれの地域ごとに防災上の課題は異なります。そのため地域に合わせた防災に関する独自の取り組みを実施しましょう。

[取り組み事例]

- ・ 木造密集地域における初期消火活動の徹底化
- ・ 街頭消火器や防火水槽等の位置を明記した防災マップの作成
- ・ 独自の防災ハンドブック作成 など



■ 各種訓練の実施、防災に関する取り組み

火災発生に備えた応急対策訓練としてミニポンプ、スタンドパイプ、訓練用消火器等を利用した初期消火訓練や、自力避難が困難な方を避難所へ誘導することを想定した避難誘導ワークショップ等各種訓練を定期的実施しましょう。



■ 防災に関する取り組みへの支援

防災区民組織で実施している訓練や学校で行われる避難所訓練等の開催について、職員の派遣や必要な資器材の貸し出し、運営の補助など支援を行っています。

また、地域の防災リーダーを育成するための防災に関する研修（防災アドバイザー研修、防災ステップアップ研修）を定期的開催しています。



■ 災害時応急物資確保（備蓄）

品川区地域防災計画に基づき、飲料水・食糧・その他生活必需品など必要な物資を計画的に購入し、区内にある災害対策備蓄倉庫15ヶ所および区立小・中学校など避難所の備蓄倉庫52ヶ所などで備蓄しています。また、民間事業者等の協力を得て、分散備蓄にも努めています。



■ 防災情報の配信

① 緊急情報の配信 … 国が発信する緊急情報を、全国瞬時警報システム（J-ALERT）により防災行政無線から伝達しています。

② 災害情報の配信 … 災害に関する情報を防災行政無線のシステムや区のホームページ、ケーブルテレビ（L字部分）、Twitterなど様々な伝達手段により配信しています。

